

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
すもうあそび ～箱を積んで～	小	グループ学習 低学年れんげ （国語）	勝水理央

<ねらい>

☆教師や友達の様子を見て、したい気持ちをふくらませ、自分の思いや要求を伝える。

☆すもうのかけ声や教師や友達とのやりとりを楽しむ。

☆自分なりに積み方を考えながら箱を積んだり倒したりする。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ① 絵本「はっけよーい」の読み聞かせを見聞きしたり、絵本に出てくる動物を手で押ししたりする。
- ② 箱を積む。
- ③ 「どすこい、どすこい」のかけ声とともにしこを踏む。
- ④ 「はっけよーい、のこった」のかけ声で箱を倒す。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・意欲的に取り組んでいた。
- ・力士に見立てて足の部分と頭の部分の箱を用意していたので、自分なりに箱を積む順番や箱の向きを考えて積む様子がみられた。
- ・土俵（ビニールテープで床に貼る）や軍配を用意してもよかった。

